| 学校番号 | 216 |
|---|---|

令和４年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | コミュニケーション英語Ⅲ | 3 | 第３学年 | Grove　English Communication Ⅲ<br>Grove English Course Ⅲ　New Edition WORKBOOK<br>Listening Essentials 2.5<br>クラウン　チャンクで英単語 Standard |

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。文章が難しくなり、読解することばかりに力が入りがちですが、本文を声に出して読む、英問英答を声に出すなどにも力を入れましょう。読解にも役に立つはずです。また、実生活に役立つリスニングも行っていきますので、積極的に取り組みましょう。

・単語の勉強、小テストは引き続き行いますが、語彙力はすべての基本。力を抜かずにたゆまず復習を続けましょう。

・文法の復習なくして読解は難しいです。１，２年の復習をしつつ新しい文章にチャレンジしていきましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（３単位）及び
学校設定科目の「英文法演習」（２単位）、「英語長文演習」（２単位）、
「グローバルイングリッシュⅡ」（２単位）、「アドバンストイングリッシュ」（４単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材、速読やリスニングの副教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| 絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単に語や表現を使って簡単に説明することができる。<br>日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りすることができる。 | コミュ英Ⅲ<br>スピーチ<br>アドバンストE<br>インタビューテスト | 自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。<br>簡単名古屋基礎的な表現を使いながら、接続詞などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。 | コミュ英Ⅲ<br>ライティング<br>定期考査<br>グローバルEⅡ<br>ライティング課題・定期考査<br>英文法<br>定期考査 | 日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。<br>ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。 | コミュ英Ⅲ<br>リスニングテスト<br>グローバルEⅡ<br>リスニングテスト<br>アドバンストE<br>リスニングテスト<br>英語長文<br>リスニング課題 | 300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。簡単なマニュアルや手引書などを理解し、その内容に沿って行動(ゲームや工作など)をすることができる。 | コミュ英Ⅲ<br>定期考査<br>音読テスト<br>英長文<br>定期考査<br>グローバルⅡ<br>同上<br>英文法<br>同上<br>アドバンスト<br>同上 |

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|---|---|---|---|---|

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 実施方法 | コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | 英語やその運用についての知識を身についていているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

## 4　学習の活動

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 8<br>（２時間） | 日本独自の食文化な旅情神演出体現駅弁伝統的技術―金継ぎの素晴らしさ | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・発音練習や Q and A 等の活動に積極的に参加する。<br>・各パートのトピックについて、知っていることを発信しようとする。 | ・口頭による Comprehension check<br>・音読練習ループワークで<br>・のアクティビティーのアクティビティー | ・発音練習や口頭での Comprehension check に参加している。<br>・理解した範囲の事柄を発話につなげている。 | ・授業活動言語活動状態の観察<br>・言語活動への参加状態の観察 |
| Lesson 2<br>（２時間）<br>Lesson 9<br>（２時間） | 社会生活で必要な会話をする力、会話を続ける上で言われたダイナマイト発明者は、何を思ってノーベル賞をつくったのか | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・「対比換言表現」に関する表現を覚える。 | ・新出単語練習<br>・本文の黙読、音読<br>・Workbook による復習 | ・「対比換言表現」に関する表現を覚えている。 | ・定期考査（筆記テスト）<br>・授業中の観察<br>・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。 |
| Lesson 3<br>（２時間）<br>Lesson 11<br>（２時間） | 人はなぜ性格診断や占いを信じてしまうのか、「バーナ本効果実力」を発揮する方法を、スポーツ心理学や脳科学の観点から紹介 | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・各レッスンで扱われる題材について、理解する。 | ・「ベーシックノート」による予習<br>・各レッスンの Read It Through を通じての、速読と大意把握の練習 | ・各レッスンで扱われる題材について理解している。 | ・定期考査（筆記テスト）<br>・授業中の応答による、理解度の判断<br>・「ベーシックノート」の取り組み状態 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・「歴術」「人生・科学」「心理」のテーマによる英文を読んで知識と理解を深め視点から身近な事柄を考察する。 | ・「ベーシックノート」による予習<br>・Workbook による復習<br>・各レッスンの It's Your Turn!を用いての発表 | ・「歴術」「人生・科学」「心理」のテーマによる英文を読んで知識と理解を深め視点から身近な事柄を理解している。 | ・授業中の観察<br>・定期考査（筆記テスト）<br>・「ベーシックノート」と Workbook の取り組み状態 |
| Lesson 12<br>（２時間） | 「動物園」の是非に関する賛成・反対それぞれの主張を発見した少女メアリー・アニング | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・発音練習や Q and A 等の活動に積極的に参加する。<br>・各パートのトピックについて、知っていることを発信しようとする。 | ・口頭による Comprehension check<br>・ペア、グループワークでのアクティビティー | ・発音練習や口頭での Comprehension check に参加している。<br>・理解した範囲の事柄を発話につなげている。 | ・言語活動への参加状態の観察 |
| Lesson 5<br>（２時間）<br>Lesson 13<br>（２時間） | 55 年もかけてオリンピックのゴールを捨て場の廃棄物からつくった楽器で演奏する、パラグアイのユニークなオーケストラ | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・新聞記事を読んだ後、特有の表現方法に慣れ、「因果関係」に関する表現を覚える。 | ・「ベーシックノート」による予習<br>・新出単語練習<br>・本文の黙読、音読<br>・各レッスンの Read It Through を通じての、速読と大意把握の練習 | ・新聞記事を読んだ後、特有の表現方法に慣れ、「因果関係」に関する表現を覚えている。 | ・定期考査（筆記テスト）<br>・授業中の観察<br>・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。 |
| Lesson 6<br>（２時間）<br>Lesson 15<br>（２時間） | 植物が行う生存戦略、タンポポ、オオバコ、スミレの例を紹介<br>多細胞生物で最初に発見された不死の生き物、ベニクラゲについて | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・各レッスンで扱われる題材について、理解する。 | ・「ベーシックノート」による予習<br>・各レッスンの Read It Through を通じての、速読と大意把握の練習 | ・各レッスンで扱われる題材について理解している。 | ・定期考査（筆記テスト）<br>・授業中の応答による、理解度の判断<br>・「ベーシックノート」の取り組み状態 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・「討論（会話文）」「スポーツ実話」「自然」のテーマによる英文を読んで、表現方法のバリエーションに気づく。<br>・「人生・科学」「社会（新聞記事）」「自然」のテーマによる英文を読んで、知識と理解を深める。 | ・「ベーシックノート」による予習<br>・Workbook による復習<br>・各レッスンの It's Your Turn!を用いての発表 | ・「討論（会話文）」「スポーツ実話」「自然」のテーマによる英文を読んで、表現方法のバリエーションを認識している。<br>・「人生・科学」「社会（新聞記事）」「自然」のテーマによる英文を読んで、知識と理解を深めようとしている。 | ・授業中の観察<br>・定期考査（筆記テスト）<br>・「ベーシックノート」と Workbook の取り組み状態 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 17<br>（４時間） | 靴がなくて学校に行けないケニヤの子どもたちのために開発された「成長する」シューズ | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・発音練習や Q and A 等の活動に積極的に参加する。<br>・各パートのトピックについて、知っていることを発信しようとする。 | ・口頭による Comprehension check<br>・ペア、グループワークでのアクティビティー | ・発音練習や口頭での Comprehension check に参加している。<br>・理解した範囲の事柄を発話につなげている。 | ・言語活動への参加状態の観察 |
| Lesson 18<br>（４時間） | 急増する訪日外国人客数について、高校生のミキが英語でプレゼンテーションをする | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・「教育・健康」「発表・説明」「環境・自然」に関する語彙を充実させ、関連する表現を覚える。 | ・新出単語練習<br>・本文の黙読、音読<br>・Workbook による復習 | ・「教育・健康」「発表・説明」「環境・自然」に関する語彙を充実させ、関連する表現を覚えている。 | ・定期考査（筆記テスト）<br>・授業中の観察<br>・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。 |
| Lesson 19<br>（４時間） | 飲み水が確保できない国がある一方で、先進国は高価なボトル飲料水を生産し消費し続けている | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・これまでに身につけた文法力を駆使して、異なるジャンルの英文を２パートずつ、速く正確に読んで内容を理解する。 | ・「ベーシックノート」による予習<br>・各レッスンの Read It Through を通じての、速読と大意把握の練習 | ・これまでに身につけた文法力を駆使して、異なるジャンルの英文を、速く正確に読んで内容を理解することができる。 | ・定期考査（筆記テスト）<br>・授業中の応答による、理解度の判断<br>・「ベーシックノート」の取り組み状態 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・「教育・健康」「発表・説明（会話文＋図表）」「環境・自然」のテーマに関する英文を読んで、知識と理解を深める。 | ・「ベーシックノート」による予習<br>・Workbook による復習<br>・各レッスンの It's Your Turn!を用いての発表 | ・「教育・健康」「発表・説明（会話文＋図表）」「環境・自然」のテーマに関する英文を読んで、知識と理解を深めようとしている。 | ・授業中の観察<br>・定期考査（筆記テスト）<br>・「ベーシックノート」と Workbook の取り組み状態 |
| Lesson 20<br>（４時間） | 消滅の危機に瀕している世界の言語、日本ではアイヌ語などについて | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・発音練習や Q and A 等の活動に積極的に参加する。<br>・各パートのトピックについて、知っていることを発信しようとする。 | ・口頭による Comprehension check<br>・ペア、グループワークでのアクティビティー | ・発音練習や口頭での Comprehension check に参加している。<br>・理解した範囲の事柄を発話につなげている。 | ・言語活動への参加状態の観察 |
| Lesson 21<br>（４時間） | 地球の周回軌道上に放置されている宇宙ゴミは、どのように発生したのか | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・「言語・文化」・「科学・技術」に関する語彙を充実させ、関連する表現を覚える。<br>・要約文の書き方を学ぶ。 | ・新出単語練習<br>・本文の黙読、音読<br>・Workbook による復習<br>・Lesson 22 の Comprehension を利用して要約文を作成する。 | ・「言語・文化」・「科学・技術」に関する語彙を充実させ、関連する表現を覚えている。<br>・要約文の作成に挑戦している。 | ・定期考査（筆記テスト）<br>・授業中の観察<br>・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。 |
| Lesson 22<br>（４時間） | アメリカで今も多大な尊敬を集める女性―元黒人奴隷にして奴隷解放運動家ハリエット・タブマンの生涯 | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・これまでに身につけた文法力を駆使して、異なるジャンルの英文を２パートずつ、速く正確に読んで内容を理解する。 | ・「ベーシックノート」による予習<br>・各レッスンの Read It Through を通じての、速読と大意把握の練習 | ・これまでに身につけた文法力を駆使して、異なるジャンルの英文を、速く正確に読んで内容を理解することができる。 | ・定期考査（筆記テスト）<br>・授業中の応答による、理解度の判断<br>・「ベーシックノート」の取り組み状態 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・「言語・文化」「科学・技術」「歴史・人権」のテーマに関する英文を読んで、知識と理解を深める。 | ・「ベーシックノート」による予習<br>・Workbook による復習<br>・各レッスンの It's Your Turn!を用いての発表 | ・「言語・文化」「科学・技術」「歴史・人権」のテーマに関する英文を読んで、知識と理解を深めようとしている。 | ・授業中の観察<br>・定期考査（筆記テスト）<br>・「ベーシックノート」と Workbook の取り組み状態 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 23<br>（４時間） | 世界規模で起こったミツバチのなぞの大量死、その原因を探る | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・発音練習や Q and A 等の活動に積極的に参加する。<br>・各レッスンのトピックについて、知っていることを発信しようとする。 | ・口頭による Comprehension check<br>・音読練習<br>・ペア、グループワークでのアクティビティー | ・発音練習や口頭での Comprehension check に参加している。<br>・理解した範囲の事柄を発話につなげている。 | ・授業中の言語活動への参加状態の観察 |
| Lesson 24<br>（４時間） | なぜ私たちはうそをつくのか。うその種類と、うそをつく理由 | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・「自然・環境」「心理・コミュニケーション」「技術・社会」に関する語彙を充実させ、関連する表現を覚える。<br>・要約文の書き方を学ぶ。<br>・ディスカッションをする。 | ・新出単語練習<br>・本文の黙読、音読<br>・Workbook による復習<br>・Lessons 23&24 の Comprehension を利用して要約文を作成する。 | ・「自然・環境」「心理・コミュニケーション」「技術・社会」に関する語彙を充実させ、関連する表現を覚えている。<br>・要約文の作成に挑戦している。<br>・ディスカッションが成立している。 | ・定期考査（筆記テスト）<br>・授業中の観察<br>・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。 |
| Lesson 25<br>（４時間） | 顔認識システムの利点と危険性、顔認識技術で変わる現代の生活や社会 | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・各レッスンタイトルを自分で考えながら、的確に内容を理解する。<br>・文章の構成を意識する。 | ・「ベーシックノート」による予習<br>・各レッスンの Read It Through を通じての、速読と大意把握の練習 | ・各レッスンタイトルを自分で考えながら、的確に内容を理解することができる。<br>・文章の構成を意識している。 | ・定期考査（筆記テスト）<br>・授業中の応答による、理解度の判断<br>・「ベーシックノート」の取り組み状態 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・「自然・環境」「心理・コミュニケーション」「技術・社会」のテーマに関する英文を読んで、知識と理解を深める。 | ・「ベーシックノート」による予習<br>・Workbook による復習<br>・各レッスンの It's Your Turn!を用いての発表 | ・「自然・環境」「心理・コミュニケーション」「技術・社会」のテーマに関する英文を読んで、知識と理解を深めようとしている。 | ・授業中の観察<br>・定期考査（筆記テスト）<br>・「ベーシックノート」と Workbook の取り組み状態 |